

平成 28 年 11 月 4 日総務文教委員会 議事録

10 時 21 分 開会

○山崎副委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから総務文教委員会を開会いたします。

現在、委員長が欠けておりますので、副委員長であります私がかわって委員長の職務を行います。

それでは、議事日程に従って進めさせていただきます。

まず日程第 1、委員長の互選についてでございます。互選の方法としましては、選考委員を選出して決定する指名推選の方法と、投票による方法がございます。これまでの慣例どおり、選考委員を指名推選にするということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎副委員長 御異議がないようでございますので、選考委員を出して指名推選ということにいたします。

選考委員は私のほうで指名してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎副委員長 それでは、北地委員、大井委員、寺岡委員の 3 名を指名いたします。

議事の都合により暫時休憩いたします。

10 : 22 休憩

10 : 25 再開

○山崎副委員長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

選考委員からの報告をお願いいたします。

寺岡委員。

○寺岡委員 選考委員のほうで協議をいたしました結果、ただいま副委員長を務めていただいている山崎副委員長のほうに、そのまま委員長の職をお務めいただくのが、これまでの御経験等生かしていただけるのではないかと判断になっております。以上です。

○山崎副委員長 ただいま選考委員のほうから、山崎を委員長に推選をいただきました。

これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎委員長 御異議なしと認めます。

よって、委員長は山崎に決定をいたしました。

この際お諮りいたします。

慣例により、委員長が就任しております、大竹市中小企業融資審査会委員長、大竹市表彰審査会委員、大竹市奨学金貸付審議会委員、三倉岳県立自然公園協議会理事につきましては、新委員長が就任してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎委員長 それではただいま私が委員長となりましたので、自動的に副委員長が不在となりました。

そこで日程2を追加し、副委員長の互選をしたいと思います。副委員長の互選につきましても、慣例どおり選考委員を指名して指名推選による推選ということでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎委員長 御異議ないようでございますので、選考委員を出して指名推選ということにいたします。

選考委員は委員長において指名してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎委員長 それでは、先ほど委員長の互選について選考委員をしていただきました、北地委員、大井委員、寺岡委員の3名を指名いたします。

議事の都合により暫時休憩いたします。

10:27 休憩

10:29 再開

○山崎委員長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

選考委員からの報告をお願いいたします。

寺岡委員。

○寺岡委員 続いて寺岡から失礼をいたします。

副委員長の互選につきまして、選考委員のほうで協議をしました結果、網谷委員を副委員長に御推挙いたします。よろしく申し上げます。

○山崎委員長 ありがとうございます。

網谷委員を副委員長に決定して、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山崎委員長 御異議なしと認めます。

副委員長は、網谷委員に決定いたしました。

ただいま私山崎が委員長に、網谷委員が副委員長に就任をさせていただきました。皆様方の御協力と御理解をいただき、この大役を無事果たしてまいりたいと思っております。どうぞよろしくをお願いいたします。

現在、地方議会が大変な批判を受けているときでございます。また、大竹市議会においても、事件や事故の関係で市民からの信頼が揺らいでおります。今こそ議会が一致結束して、市民の信頼醸成に向けて頑張りたいと、微力ながら総務文教委員会における委員長、副委員長の責任を果たしてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。総務文教委員会を閉会いたします。

10:31 閉会